

平成21年3月期 第1四半期決算短信(非連結)

平成20年8月13日

上場会社名 サンヨー建設株式会社
 コード番号 1841 URL <http://www.sanyu-co.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 馬場 邦明
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役 (氏名) 鹿澤 裕聖
 四半期報告書提出予定日 平成20年8月14日

上場取引所 JQ

TEL 03-3727-5752

(百万円未満切捨て)

1. 平成21年3月期第1四半期の業績(平成20年4月1日～平成20年6月30日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
21年3月期第1四半期	2,087	—	80	—	71	—	8	—
20年3月期第1四半期	635	—	4	—	10	—	73	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
21年3月期第1四半期	2.46	—
20年3月期第1四半期	19.09	—

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
21年3月期第1四半期	13,478	8,374	62.1	2,335.87
20年3月期	14,065	8,408	59.8	2,345.56

(参考) 自己資本 21年3月期第1四半期 8,374百万円 20年3月期 8,408百万円

2. 配当の状況

(基準日)	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	年間
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
20年3月期	—	—	—	25.00	25.00
21年3月期	—	—	—	—	—
21年3月期(予想)	—	10.00	—	15.00	25.00

(注)配当予想の当四半期における修正の有無 無

3. 平成21年3月期の業績予想(平成20年4月1日～平成21年3月31日)

(%表示は通期は対前期、第2四半期累計期間は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期累計期間	2,600	16.4	100	△3.8	100	△5.3	10	△92.6	2.79
通期	7,200	△12.5	350	0.3	330	△3.1	160	△41.0	44.63

(注)業績予想数値の当四半期における修正の有無 有

詳細は2ページ【定性的情報・財務諸表等】3. 業績予想に関する定性的情報をご覧ください。

4. その他

(1) 簡便な会計処理及び四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 有

(注)詳細は、3ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他をご覧ください。

(2) 四半期財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更に記載されるもの)

- ① 会計基準等の改正に伴う変更 有
 ② ①以外の変更 有

(注)詳細は、3ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他をご覧ください。

(3) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む) 21年3月期第1四半期 4,000,000株 20年3月期 4,000,000株
 ② 期末自己株式数 21年3月期第1四半期 415,031株 20年3月期 415,031株
 ③ 期中平均株式数(四半期累計期間) 21年3月期第1四半期 3,584,969株 20年3月期第1四半期 3,844,989株

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・当事業年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。

・上記の予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

【定性的情報・財務諸表等】

1. 経営成績に関する定性的情報

当第1四半期におけるわが国経済は、サブプライムローン問題に起因する金融市場の混乱、原油価格や原材料価格の高騰などにより景気の先行きが不透明な状況で推移いたしました。

建設業界におきましても、民間設備投資に減速感がでたことにより企業間における受注競争は厳しさを増す状況となっております。

このような状況のもとで、当社は①建築事業における受注の増大と収益力の確保②不動産事業における企画物件の確保③金属製品事業における利益確保等を目指しております。

当第1四半期における売上高は2,087百万円、営業利益80百万円、経常利益71百万円、四半期純利益8百万円となりました。

2. 財政状態に関する定性的情報

(資産)

当第1四半期会計末の総資産の残高は、未成工事支出金及び販売用不動産等の減少により前会計期間末に比べ586百万円減少し13,478百万円となりました。

(負債)

負債の残高は、工事未払金・未成工事受入金等の減少により前会計期間末に比べ552百万円減少し5,104百万円となりました。

(純資産)

純資産の残高は、配当金の支払い等により前会計期間末に比べ34百万円減少し8,374百万円となりました。この結果、自己資本比率は前会計期間末の59.8%から62.1%となりました。

3. 業績予想に関する定性的情報

平成20年7月25日に公表いたしました特別損失の計上に加えマンションの販売状況の悪化に伴う販売用不動産の計画を見直した結果、平成20年5月23日の決算短信で発表しました業績予想を下記のとおり修正いたします。

本日、業績予想の修正の発表を行っております。

(第2四半期累計期間)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円
前回発表予想(A)	3,000	100	100	60
今回修正予想(B)	2,600	100	100	10
増減額(B-A)	△400	0	0	△50
増減率(%)	△13.3	0.0	0.0	△83.3
前中間期実績	2,232	103	105	136

(通期)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円
前回発表予想(A)	8,500	350	330	200
今回修正予想(B)	7,200	350	330	160
増減額(B-A)	△1,300	0	0	△40
増減率(%)	△15.3	0.0	0.0	△20.0
前期実績	8,226	348	340	271

なお、上記に記載しております特別損失(投資有価証券評価損)の発生原因となりました三平建設(株)との取引(債権債務)はありません。

4. その他

(1) 簡便な会計処理及び四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

(簡便な会計処理)

法人税等並びに繰延税金資産及び繰延税金負債の算定方法

法人税等の納付税額の算定に関しては、加味する加減算項目や税額控除項目を重要なものに限定する方法によっております。

繰延税金資産の回収可能性の判断に関しては、前事業年度末以降に経営環境等、かつ、一時差異等の発生状況に著しい変化がないと認められるので、前事業年度において使用した将来の業績予測やタックス・プランニングを利用する方法によっております。

(2) 四半期財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

・当事業年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期財務諸表等規則」に従い四半期財務諸表を作成しております。

・当第1四半期会計期間より「棚卸資産の評価に関する会計基準」(企業会計基準第9号 平成18年7月5日)が適用されたことに伴い、評価基準については、原価法から原価法(収益性の低下に基づく簿価切下げの方法)に変更しております。これによる損益に与える影響はありません。

(追加情報)

減価償却資産の耐用年数等に関する平成20年度法人税法の改正に伴い、当事業年度より改正後の法人税法に基づく減価償却方法を適用しております。

この変更による損益に与える影響は軽微であります。

5. 四半期財務諸表
 (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	当第1四半期会計期間末 (平成20年6月30日)	前事業年度末に係る 要約貸借対照表 (平成20年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	744,397	1,067,751
受取手形・完成工事未収入金等	477,660	486,932
不動産事業未収入金	3,237,843	2,498,399
未成工事支出金	241,999	446,517
販売用不動産	—	878,942
不動産事業支出金	612,906	567,981
製品	28,807	28,440
原材料	14,701	14,472
仕掛品	10,056	7,991
その他	221,192	163,834
貸倒引当金	△3,870	△3,110
流動資産合計	5,585,696	6,158,153
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	2,663,173	2,697,927
構築物(純額)	54,868	56,557
機械、運搬具及び工具器具備品(純額)	104,892	93,942
土地	4,264,305	4,264,305
有形固定資産合計	7,087,239	7,112,731
無形固定資産	32,565	32,111
投資その他の資産		
その他	773,033	762,481
貸倒引当金	△200	△170
投資その他の資産合計	772,833	762,311
固定資産合計	7,892,638	7,907,154
資産合計	13,478,334	14,065,308

(単位：千円)

	当第1四半期会計期間末 (平成20年6月30日)	前事業年度末に係る 要約貸借対照表 (平成20年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	313,289	695,477
短期借入金	2,032,000	2,064,000
未成工事受入金	104,407	258,828
引当金	29,792	9,730
その他	522,098	517,544
流動負債合計	3,001,587	3,545,581
固定負債		
社債	400,000	400,000
長期借入金	695,000	795,000
退職給付引当金	146,717	157,210
役員退職慰労引当金	117,083	115,183
その他	743,933	643,557
固定負債合計	2,102,734	2,110,951
負債合計	5,104,322	5,656,532
純資産の部		
株主資本		
資本金	310,000	310,000
資本剰余金	310,093	310,093
利益剰余金	8,104,201	8,184,999
自己株式	△374,927	△374,927
株主資本合計	8,349,368	8,430,166
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	24,644	△21,390
純資産合計	8,374,012	8,408,775
負債純資産合計	13,478,334	14,065,308

(2) 四半期損益計算書
(第1四半期累計期間)

(単位：千円)

	当第1四半期累計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年6月30日)
売上高	
完成工事高	816,779
不動産事業売上高	1,166,295
兼業事業売上高	104,045
売上高合計	2,087,120
売上原価	
完成工事原価	851,975
不動産事業売上原価	982,978
兼業事業売上原価	107,099
売上原価合計	1,942,052
売上総利益	
完成工事総損失(△)	△35,195
不動産事業総利益	183,316
兼業事業総損失(△)	△3,053
売上総利益合計	145,067
販売費及び一般管理費	65,043
営業利益	80,024
営業外収益	
受取利息	1,962
受取配当金	3,263
その他	1,452
営業外収益合計	6,678
営業外費用	
支払利息	13,338
社債利息	2,047
営業外費用合計	15,386
経常利益	71,315
特別利益	
固定資産受贈益	17,697
特別利益合計	17,697
特別損失	
投資有価証券評価損	73,499
特別損失合計	73,499
税引前四半期純利益	15,513
法人税、住民税及び事業税	4,100
法人税等調整額	2,587
法人税等合計	6,687
四半期純利益	8,826

当事業年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期財務諸表規則」に従い四半期財務諸表を作成しております。

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

「参考資料」

前四半期に係る財務諸表等

(1) (要約) 四半期損益計算書

科目	前年同四半期 (平成20年3月期 第1四半期)
	金額(千円)
I 売上高	635,478
II 売上原価	572,656
売上総利益	62,822
III 販売費及び一般管理費	58,337
営業利益	4,484
IV 営業外収益	7,902
V 営業外費用	1,528
経常利益	10,859
VI 特別利益	112,990
VII 特別損失	—
税引前四半期純利益	123,849
税金費用	50,448
四半期純利益	73,400